

森林環境教育指導者養成

概要

小・中学校教員や森林ボランティア会員、保育士等を対象とした、森林環境教育を実践できる指導者を養成します。

実施主体

県



屋外研修

(予算額：1,454千円・28人養成)

県内小・中学校教員を対象に、8月9日に森林学習交流館（プラザクリプトン）にて、基礎知識の習得を目的として実施しました。
・参加者22名



屋外講習「樹高のはかり方」

保育士を対象に、幼稚園等における自然体験型活動や木育活動を実践できる指導者を養成しました。

・6名（木育インストラクター養成講座 3名）
（木育体験プログラム講座 2名）

森林ボランティア指導者として、森の案内人の育成研修を2月に開催しました。



木育インストラクター養成講座（東京）